

## 審議会等の議事の要旨（要点）

（基本情報）

会議名称	令和7年度立川市いじめ防止対策審議会（第2回）
開催日時	令和7年12月16日（火曜日）13時30分～15時00分
開催場所	立川市役所本庁舎2階 210会議室
次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育委員会挨拶</li> <li>2. いじめ防止対策事業等の実施状況について             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市内小中学校における、いじめの未然防止に関する取組について</li> <li>(2) 児童・生徒心理調査分析「楽しい学校生活を送るためのアンケート」市内小中学校の活用状況について</li> <li>(3) 「立川市いじめ防止基本方針（第3次改訂）」の案について</li> </ol> </li> <li>3. 本市におけるいじめ問題の対応報告             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市内のいじめ事案について</li> <li>(2) その他</li> </ol> </li> <li>4. 事務連絡</li> </ol>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内小中学校における、いじめの未然防止に関する取組について</li> <li>・児童・生徒心理調査分析「楽しい学校生活を送るためのアンケート」市内小中学校の活用状況について</li> <li>・「立川市いじめ防止基本方針（第3次改訂）」（案）</li> </ul>
出席者	<p>[委員]</p> <p>（会長）小林 幹夫 （副会長）坂倉 渉太 （委員）荒 小百合・岩元 喜代子・宮本 直樹</p> <p>[事務局]</p> <p>教育部長・指導課長・統括指導主事・指導主事・指導係主任</p>
公開及び非公開	公開
傍聴者数	1人
会議結果	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育委員会挨拶 教育長より挨拶を行った。</li> <li>2. いじめ防止対策事業等の実施状況について             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市内小中学校における、いじめの未然防止に関する取組について 各校の取組事例のうち、学校独自のアンケート調査について、学習者用端末を活用することによって取組の方策が広がるという意見や、紙の調査よりも児童・生徒にしっかり読んでもらうための工夫が必要ではないかという意見があった。</li> </ol> </li> </ol>

	<p>また、役割演技を取り入れた「いじめ防止授業」について、実際に役割演技を行うことで各々の立場を理解し、いじめを自分の問題として捉えることに繋がるという意見や、子どもたちが自身の感情をコントロールするための学習も取り入れられないかという意見があった。</p> <p>(2) 児童・生徒心理調査分析「楽しい学校生活を送るためのアンケート」市内小中学校の活用状況について 小学校と中学校に分けて活用状況の情報提供の要望があった。また、心理調査の結果を担当や学年の教員だけでなく、専科の教員等にも共有して学校全体で取組を進めてほしいという意見や、結果の共有だけでなく、調査の目的や活用方針を明確化するよう意見があった。</p> <p>(3) 「立川市いじめ防止基本方針（第3次改訂）」の案について改訂の趣旨として、東京都の「いじめ総合対策【第3次】」の策定を受けての改訂であること、生徒指導提要の「2軸3類4層構造」を採用したこと、関連する条例等の改訂により付加された情報や内容を整理したことを説明した。定義や既定の記載をまとめた方が読みやすいという意見や、「2軸3類4層構造」でのいじめの問題の位置づけを教員にも周知すること、子どもの自己指導能力を道徳や特別活動、生徒指導を通じて育成していくこと、他者と関わり色々な体験を積み重ねる中で共同調整の力を育むことの重要性について意見があった。</p> <p>3. 本市におけるいじめ問題の対応報告  (1) 市内のいじめ事案について ※非公開  (2) その他 ※非公開</p> <p>4. 事務連絡  次回審議会について連絡を行った。</p>
担当	教育委員会事務局教育部 指導課 電話：042-523-2111（内線 2485）